

## ご挨拶

日本大学法学部  
学部長 坂田桂三

日本大学法学部国際知的財産研究所は平成19年4月1日設立されました。本研究所は、産業界と一体となって研究開発を促進し、新たな情報を発信し、更に、研究所の活動に大学院生も積極的に参加し知的財産に関する人材の育成にも力を注いでおります。昨年11月には本研究所の設立を記念して、シンポジウムを開催し国内や海外からもパネラーをお招きし活発な研究報告や、意見交換がなされました。また、4年前には、本学部の大学院に「知的財産コース」を設置し、法律系の科目の他に、先端科学技術系の科目を9科目開講し、産業界の第一線においてご活躍しておられる先生方を、客員教授としてお迎えして学部及び大学院において講座を担当していただき、将に、学際的な教育を促進しております。お陰様で、実社会からも大変好評をいただき、卒業生は一流企業の法務部や知財部において活躍しております。

また、本学はアメリカのカリフォルニア州立ポリテクニカル大学と提携しております。同大学はNASA(アメリカ航空宇宙局)の資料を活用して、斬新的な研究開発を進めております。このような外国の研究機関とも交流を一層促進し、国際間においても情報交換や共同研究を促進してゆく予定でおります。

この度、本研究所におきましては研究紀要を発行し、平成19年度中に開催されました研究会の報告や知財に関する研究論文を掲載し、研究所の成果を報告させて頂くことになりましたので、お届け申し上げます。

今後とも、本研究所の事業にご協力賜りますようお願い申し上げます。

## ご挨拶

日本大学法学部国際知的財産研究所

所長 山岡永知

日本大学法学部国際知的財産研究所は平成19年4月1日に設立されました。年間を通じて学外から専門の先生方をお招きして研究会を開催してまいりました。また、昨秋には、本研究所の設立を記念してシンポジウムを開催したり、更に、産業界から委託研究を受諾したりしながら積極的に産業界と一体となって、研究活動に励んでまいりました。今回、研究紀要「日本大学法学部知財ジャーナル」を発行することになり、平成19年度中の研究成果をご報告させていただきます。

日本大学における知的財産の研究および教育の発展は昨年4月にご定年をむかえ本学を退職されました浜田治雄教授の偉大なご貢献の賜物であります。同教授は、平成16年には本学大学院法学研究科に「知的財産コース」を私法専攻の中に開設することに大変努力され、法律系の科目の他に先端科学技術系の科目を9科目設置し、学際的に知財人材の教育に専念されました。大学院や学部における浜田教授の門下生は一流企業の法務部や知的財産部に就職して専門家として精力的に活躍しております。この度、紀要の創刊に当たりましては、浜田教授のご貢献に感謝し、先生のお祝いとお引退を記念して、浜田教授と関係の深い先生方やお弟子さんたちには、特に、ご出筆をお願い致しました。また、研究所の設立を記念して開催しましたシンポジウムの内容などを要約して、研究所の年間報告書として発行することにいたしました。

初めての試みですので、何かと不備な点がございりますが、ご高覧頂きました上で、お気づきの点がございましたらコメントをお寄せ頂きたくお願い申し上げます。